令和3年度 島根県立農林大学校林業科 学生募集

◆募集人員及び修業年限等

| 科 名 | 募集人員 | 修業年限 |
|-----|------|------|
| 林業科 | 20名 | 2年 |

◆入学試験の区分等

| | 試験区 | 分 | 願書受付 | 試 験 日 | 合格発表 | |
|---|----------|----|-----------------------------|---------------------------|----------------|--|
| ٠ | 学校長推薦入試 | | R 2年 9月30日(水) ~10月14日(水) | R 2年10月28日(水) | 11月18日(水) | |
| | 一般入試 | 前期 | R 3年 1月 8日(金) ~1月28日(木) | R 3年 2月16日(火) | 2月24日(水) | |
| | | 後期 | R 3年 2月26日(金) ~ 3月10日(水) | R 3年 3月22日(月) | 3月25日(木) | |
| | 地域推薦入試 ※ | | R 2年 9月30日(水) ~ 3月10日(水) | 随時(願書受付後10日 以内に試験日を通知) | 試験日から 2週間以内 | |
| | 自己推薦入試 | | R 2年 9月30日(水) ~10月14日(水) | R 2年10月28日(水) | 11月18日(水) | |

※印:農業再生協議会・認定事業体・流域林業活性化センター等の推薦

オープンキャンパス

日時:令和2年8月16日・22日・29日・9月5日

 $10:00\sim14:00$

場所:島根県立農林大学校 飯南キャンパス

オープンキャンパス・学生募集の詳細につきましては、 島根県立農林大学校 教育スタッフ[教務担当]までお問 い合わせください。

(電話 0854-85-7012)



今秋新設 林業技術者早期育成コース 学生募集

島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町970-1)

◆募集人員及び修業年限等

| 科 名 | 募集人員 | 修業年限 |
|-----|------|------|
| 林業科 | 5名程度 | 1年 |

◆入学試験の区分等

| 試 験 区 分 | 願書受付 | 試 験 日 | 合格発表 |
|------------------|------------------------------|---------------|----------|
| 一般入試及び 地域推薦入試 | R 2年 8 月19日(水) ~ 9月 9日(水) | R 2年 9月16日(水) | 9月23日(水) |

島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町970-1)

詳しくは農林大学校ホームページから学生募集要項・学校要覧等をご覧ください



循環型林業の実現のため、人材養成の重要性がより高まっています。島根県立農林大学校 林業科への入学や研修生の派遣についてぜひご検討ください。

農林大学校入試情報





島根県中山間地域研究センター情報誌



〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207 TEL 0854-76-2025 FAX 0854-76-3758

WEBで検索 島根県中山間地域研究センター 検索



島根県中山間地域研究センター情報誌







野生動物から苗木を守れ!「森林保護育成科)

注目される森の香り「クロモジ」を利用する「きのこ・特用林産科」



野生動物から首木を守れ!下

島根県では「伐って、使って、植えて、育てる」という循環型林業を進めています。本県では森林の伐採 後にスギ、ヒノキ、コウヨウザンといった針葉樹あるいはクヌギなどの広葉樹を植栽しています。しか し近年、植えた苗木を野生のニホンジカやノウサギに食べられてしまう被害が問題になっています。 このため、当センターでは野牛動物から苗木を守り、健全に牛育させるための研究を行っています。







忌避薬剤による 獣害対策

ニホンジカやノウサギに対する忌避薬剤を苗木

しかし、山の中で薬剤の入った散布機を背負っ て持ち運び、散布作業をするのは重労働です。そこ で、当センターではUAV(通称:ドローン)を用い て省力的かつ効果的な散布を行う方法を検討して います。

右の写真のドローンは1回のフライト(約20 分)で約800本の苗木に忌避剤を散布できること から、人力と比べて非常に効率的に散布できると 期待されています。

注目される森の香り「クロモジ」を利用する

県内に自生し特産品に利用されるクロモジ

県内に広く白生するクスノキ科の樹木「クロモジ」。

木漏れ日が射す、明るい森林に多く見られ、春の新葉とレモン 色の花、秋の黄葉がきれいな落葉低木です。

枝葉に爽やかな香りがあり、この香りを活かしたお茶や焼酎 などの特産品が製造されています。





▲クロモジの花 ▲スギ林内に繁茂するクロモシ



▲クロモジの乾燥枝葉



▲様々なクロモジ商品

【センターの取り組み】

クロモジの香りにいち早く注目し、 中山間地域の新たな収入源として、 原料の安定供給に必要な栽培技術の 研究などを行っています!

₩️薬用酒原料の試験出荷に取り組みます!

胃腸や肌の調子を整える民間薬としても利用されることがあるクロモジ は、薬用酒メーカーで大きな需要があります。こうしたことから、今年度、生 産者に呼びかけ、県内では今まで例のない薬用酒原料[烏樟(うしょう)]の出 荷に取り組むことにしています。

香り商品の原料になる枝葉を広い山から採り集めるのには時間と労力が かかっていました。そこで、3~4mに育った大きなクロモジを幹ごと収穫し ます。こうすることで、枝葉を単価の高い香り商品向けに、重量が稼げる幹を 薬用酒メーカーに、余すところなく販売できます。



▲自牛株から採取された枝葉

に散布することで、食害を防げます。



ニホンジカに樹皮を食害されたヒノキ

被害後

薬用酒など 薬用酒メーカーへ出荷するには、数トン分の原料を集荷・保管できる体制を構築する必要があります。 また、持続的に森林からクロモジを採取できるような生産計画も必要です。 関係者や地域の皆さんと協力して出荷を実現させたいと考えています。

用途別出荷のイメ